



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
 代表取締役社長 サラ L・カサノバ
 (コード番号: 2702 JASDAQ)
 問い合わせ先 IR統括責任者 中澤 啓二
 TEL 03-6911-6000

平成 28 年 12 月期第 1 四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の平成 28 年 12 月期 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日) の第 1 四半期期間 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) の連結業績につきまして、下記の通りご報告致します。

ハイライト

- 売上高、利益ともに対前年比で大幅に改善
- 平成 27 年 4 月にスタートしたビジネスリカバリープランに基づき実施した様々な取り組みの効果により、業績は計画通りに進捗
- 今後もお客様の店舗体験の向上に努め、継続的なビジネスの成長と持続的な収益性の向上を目指す

(単位: 百万円)

	平成 28 年第 1 四半期		
	実績	対前年比	
全店売上高*	102,128	+19,098	+23.0%
連結売上高	52,199	+11,324	+27.7%
連結営業利益	151	+10,114	-
連結経常利益	-126	+10,997	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-176	+14,417	-

*全店売上高: 直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

	平成 28 年第 1 四半期	
	対前年比	
既存店売上高	+26.9%	
既存店客数	+12.7%	
全店客数	+8.1%	

平成 28 年第 1 四半期は全店売上高が対前年比 190 億円増加の 1,021 億円となりました。経常利益は売上高の回復や店舗収益性の改善等により-1 億円となりました。2 四半期連続で既存店売上高が対前年比プラスになる等、ビジネスは引き続き堅調な回復基調を示しており、計画通りの結果となっています。ビジネスの回復の加速と将来の成長の礎を築くために昨年 4 月に策定した包括的なビジネスリカバリープランは着実な成果を挙げています。第 2 四半期も引き続き、より清潔で快適な店舗環境の実現と、BurgerLove のコンセプトで展開する「グランド ビッグマック」や「クラブハウスバーガー」に代表される、マクドナルドならではの美味しいメニューの提供等、ビジネスリカバリープランを実行することで、お客様の店舗体験のさらなる向上に努めてまいります。各種戦略の実行を通じてビジネスの転換を実現し、通期業績予想の達成を目指してまいります。

以上

※この資料は兜俱樂部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。